

# お母さん達の熱い思いが届く 市長もスピード英断 乳幼児医療の請願が実る 来年8月から実施へ!!

県議会予算委員会で、岡村やすあき県議が、県に対し、『子供の医療費助成の拡大を早急に。特に、通院の対象年齢を小学校就学前に引き上げて欲しい。』と強く要望しました。(右頁参照) (市内に配布した報告レポートに対し、めいわ地区在住の3人の子供を持つ若いお母さんから、「がんばってください。必要なら署名を集めます。」という内容の力強い励ましのFAXを頂きました。

同じように子供を持つたくさんのお母さん達やお父さん達が、その署名活動に賛同し、積極的に署名活動に参加して下さいました。約1ヶ月という短期間にもかかわらず、お母さん達の熱意とがんばりで7,952名もの請願署名が集まりました。

その請願は、四街道市議会では9月29日に、千葉県議会では、10月11日に全員賛成で採択されました。

それを受けて、12月に開催された四街道市議会において、高橋市長が、『子育て支援対策の一環として取り組み、市事業として、乳幼児医療費助成受給券発行時期を、平成19年8月を目途に進めていきたい。』と表明されました。

あらためて、署名活動にご協力戴いた市民の皆様、また、市議会等いろいろな立場から応援して下さいました皆様に、ご報告と共に心から御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

乳幼児通院医療費助成について	
現在	来年8月から
3歳未満	小学校入学前の未就学児



岡村泰明後援会討議資料 さちが丘1-15-2 代表 雨貝 武  
政策シリーズ第2号 <http://www.oatv296.ne.jp/~okamura/>

現千葉県議会議員

岡村やすあき



## この街と 子供たちの未来のために



県議会予算委員会での

岡村県議の質問要旨

医療費の助成は、子供の命や健康に直結するもので、子育て支援の中では重要なものである。子供は国の宝であり、子育ては、社会全体で支援していかなくてはならない。

現在、三才未満を対象としている通院については、就学前児童までを早急に対象にするべきである。

県の施策より、一才上までの助成を対象にしている市町村が二十五もある。

県においては、一日でも早く乳幼児医療費助成を拡充することを強く要望する。

(岡村やすあき県議会リポートより抜粋)

千葉日報 11月28日(火曜日)

乳幼児医療費助成  
就学前まで拡充へ  
四街道市

子育て支援策の一環として四街道市は二十七日、現在は三歳未満までとしている乳幼児の通院医療費助成の対象を、市事業として小学校入学前の未就学児全体に拡充する方針を示した。同日開会した十二月議会の施政概要説明の中で、高橋操市長が明らかにした。

今年九月議会で同助成の充実を求める請願が、全会一致で採択されたのを受けたもので、受給券の更新時期にあたる来年八月からの実施をめざす。